

第 11 回 （ 平成 29 年 8 月 ）

宮 津 市 教 育 委 員 会

定 例 会 議 事 録

平成 29 年 8 月 28 日開会

第 11 回（平成 29 年 8 月）宮津市教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 平成 29 年 8 月 28 日（月）午前 9 時 30 分
2 場 所 宮津市役所第 2 会議室
3 出席委員 山本雅弘 生駒正子 速石委員 田崎公子 中村勝利
4 事務局 永濱教育次長 宮崎学校教育課長 河原社会教育課長
中村学校教育課参事 垣中学校教育課参事 泉指導主事
大槻指導主事 河合学校教育係長

（傍聴者なし）

- 5 開 会
6 会議録署名委員の指名
7 会期の決定
8 そ の 他
9 閉 会
-

－ 開会：9:30－

山本教育長

ただいまから、平成 29 年第 11 回宮津市教育委員会定例会を開会し、ただちに本日の会議を開きます。

前回会議録の承認につきましては、生駒教育長職務代理者と田崎委員にお世話になります。よろしく願いいたします。

本日の「会議録署名委員の指名」を行います。

会議録署名委員は、会議規則第 18 条第 2 項の規定により、教育長において田崎委員と中村委員を指名いたします。

次に「会期の決定」を行います。

本日の定例会の会期は、1 日といたしたいと思っております。

これにご異議ありませんか。

出席委員

異議なし

山本教育長

ご異議なしと認めます。よって会期は、本日 1 日間と決定いたします。

それでは、はじめに、教育長報告をさせていただきます。

山本教育長

はじめに、委員の皆様におかれましては、丹後地区教科用図書採択地区協議会並びに丹後地方教育委員会連合会の教育委員研修にお世話になりありがとうございました。

■ 総括指導主事の新設について

市内幼稚園・小中学校等の教育現場への指導・支援強化のため、また、質の高い学力の向上や小中一貫教育の推進など、市の教育課題の克服と教育の充実に向け、教育委員会事務局内の指導体制をより強固、明確にしていくため、9 月 1 日付けで総括指導主事を新設し、大槻 徹指導主事にお世話になることとした。

大槻指導主事

9月1日から総括指導主事として、職務を遂行することとなりました。委員の皆様よろしくお願いたします。

山本教育長

■市立幼稚園・小中学校の状況について

○2学期始業式

8月24日は宮津小学校、本日28日は宮津小学校を除く市内各小中学校の2学期始業式が行われた。各小中学校とも大きな事故もなく、夏季休業を終了し、各校長からも無事終了したと聞いている。

○中学校の府下大会・近畿大会の結果

宮津中学校 赤星君（3年）走り幅跳び3位 →近畿大会8位
橋立中学校 藤原さん（2年）走り幅跳び2位→近畿大会13位
橋立中学校 小田君（1年）、山添さん（3年）、小谷さん（2年）もそれぞれ入賞を果たした。

○高等学校関連

・全国カッター大会

海洋高等学校が優勝（二連覇）

・インターハイ

[レスリング]

海洋高等学校 52kg級 今井さん 初代優勝

56kg級 小倉さん 3位

46kg級 下野さん 準々決勝敗退

[ウエイトリフティング]

海洋高等学校 69kg級 西野さん6位

[ボート]

宮津高等学校 男子ダブルスカル 準々決勝敗退

〃 女子舵手付きクォドルプル 準決勝敗退

[陸上競技]

槍投げ 高原君 7位入賞

4×100m 木村君7位（府立乙訓高等学校 宮津中出身）

■第32回時事通信社教育奨励賞について

「地域社会に根ざした教育」部門 全32校が応募

宮津市立府中小中学校が第一次審査を通過 最終選考に残った。

優秀校、文部科学大臣奨励賞、優良賞、努力賞のいずれかに該当する。全国的な評価を得られたことにうれしく思っている。

■京都府自転車の安全な利用の促進に関する条例の一部改正条例

改正内容：自転車利用者に係る自転車損害保険等への加入が義務化されたもの。

対象：事業者は平成29年10月1日から

自転車利用者は平成30年4月1日から

※ただし、未成年者は保護者が加入。

学校は、児童生徒の加入状況等を把握する必要がある。

今後、市内小中学校に対し周知方法や今後の指導について検討。

■京都府暫定登録文化財について（H29.4からの新制度）

京都府暫定登録文化財制度とは、近年、国内各地で地震・水害・火災等の災害が頻発し、文化財の破損・劣化・散逸の危険性が高まっている。京都府では、貴重な文化財の早期保護を図るため、平成29年4月から「暫定登録文化財」の制度を創設し、文化財保護の裾野を広げ、修復・保存・防災等のための補助を行う制度。府暫定登録文化財は、府の未指定文化財のうち、一定の価値を有し、府指定又は府登録の基

準を満たす可能性があるもの。

- ・今回登録点数：京都府 434 点、宮津市 23 点（絵画 21 点、考古資料 2 点）

宮津市：絵画「十一面観音像」智恩寺

「十六羅漢図」江西寺（市指定）16 点

「八字文殊曼荼羅図」成相寺 1 点

考古資料 妙立寺（中野）

今回、宮津市からは、絵画がほとんどで建造物は 0 件。これは京都市から調査していく手続き上の問題であり、今後順次宮津市にも調査が入ってくる予定。なお、府暫定と市指定の重複は可能。

■教育効果向上に向けた勤務時間適正化への今後の取組について

- ・7/11 第 1 回宮津市立小中学校教職員の勤務時間適正化検討会議開催

・京都府の調査に合わせて、市独自でも調査し、各学校において意見交流会を実施。各校に改善策も含め交流会の報告を求めている。本結果をもとに、2 回目の検討委員会を開催・分析し、今後の取組につなげていく。

[京都府] 部活動の休養日の設定を依頼 週休日 1 日、平日 1 日

[宮津市] 府の動向、検討委員会の協議を踏まえ第 2 弾の取組を検討する予定

■教職員と児童生徒との SNS 等によるやりとりの禁止について

24 日新聞報道：中学校教員が懲戒免職（今年度 3 件目）

平成 29 年 8 月 4 日付け京都府教育委員会通知（府立学校長宛）

本市として、同様の内容で通知文を発出し、各校に指導済み。

校園長会でもしっかり指導していく。ただし、不登校生徒など要配慮児童生徒との関係もあるため、管理職がしっかりと把握していくことを前提とする。

■その他

(1) 丹後地方教育委員会連合会 教育委員等視察研修の実施

日 時：平成 29 年 10 月 16 日（月）

視察先：岡山県和気郡和気町立本荘小学校

同 和気町立和気中学校

テーマ「教職員の働き方改革～教員の多忙化解消と人材育成～」

岡山県教育委員会 教師業務アシスタント配置事業実施校

※本市取組の参考にしていきたいと考えている。

(2) 平成 30 年度京都府公立高等学校入学者選抜・募集定員等

新聞等報道により公表。丹後通学圏は昨年度どおりの募集定員。以上、教育長報告とさせていただきます。

山本教育長

委員の皆様から御意見等があればお願いします。

特になければ次に議事に移ります。

議題 29 号「平成 28 年度宮津市一般会計歳入歳出決算（教育委員会関係分）についてを議事とし、事務局からの提案を求めます。

宮崎学校教育課長

平成 28 年度歳出決算（教育委員会分）を中心に説明させていただく。

教育費歳出予算 1,464,876 千円に対する決算額 1,336,407 千円。

平成 28 年度決算事業等説明資料により主要事業を説明。

●英語指導事業

事業実績：国際交流員 1 名、英語指導助手 2 名を配置。

課題検証：新学習指導要領（H32）による小学校 5・6 年の英語教科

化等に向けて、学校教員を含め対応強化を図る必要がある。

●重要文化的景観保護推進事業

事業実績：慈光寺(第Ⅱ期)ほか重要文化的景観整備事業実施
課題検証：府中・文珠地区「整備計画」、宮津地区「保存計画」の策定が必要

●教育支援センター事業

事業実績：教育相談室「こころのまど」、適応指導教室「こころのひろば」の設置
課題検証：不登校児童生徒の学校復帰、社会的自立に向けた継続的な取組が必要

●スクールバス運行事業 スクールバス購入事業

事業実績：スクールバス車両の購入 19,170 千円
課題検証：遠距離通学児童生徒の安全確保、地域住民の生活交通に資するため、引き続きスクールバス運行に努める。

●小中学生の基礎的・基本的な学力の定着及び中学生スポーツ競技力の向上（小・中学校教育振興事業）

事業実績：日本語漢字検定料補助、英語検定料補助、理科・算数備品の購入
課題検証：児童生徒の学力向上に向けて、引き続き、教育環境の充実が必要

●就学児童援助事業・就学生徒援助事業

事業実績：支給割合を国単価の 90%→100%に引き上げ
認定率 小中合計 28.9%
成果：就学援助により経済的理由による非就学児童生徒は発生していない。
課題検証：子どもの貧困対策の一環として、事業の継続的な実施が必要。

●公民館整備事業

事業実績：栗田地区公民館浄化槽設置工事
課題検証：公民館施設の老朽化による修繕と水洗化整備の必要。

●市内遺跡発掘調査事業

事業実績：安国寺遺跡調査
成果：記念講演会、記念フォーラムの開催
参考に別添資料として宮津市まち・ひと・しごと創生総合戦略アクションプログラム（進捗点検資料）を添付させていただいている。
以上です。

山本教育長

ただいま、事務局から説明のありました議題 29 号について、委員の皆様、御意見等があればお願いします。

生駒教育長職務代理者

先ほどの教育長報告「自転車保険加入義務」に関連するが、就学援助の認定率は 30%近い状態の中で、学校教育活動として自転車を利用する遠距離通学生徒の保護者にも自転車保険の支払いに対する補助も検討する必要があるのではないか。

宮崎学校教育課長

自転車保険のオプションで、子どもの自転車保険があるようだ。高額なものではないと思っているが、支援の必要性も含め、検証していかなければならない。

中村委員

自転車による賠償保険は 1,500 円～2,000 円／年が一般的である。

山本教育長 児童生徒の自転車利用者数の把握も必要と考えている。平成 30 年 4 月 1 日に向けて検討していかなければならない。

他に御意見等ないようですので、本件は、提案のとおり承認することに御異議ありませんか。

出席委員 異議なし

山本教育長 異議なしですので、「議題 29 号 平成 28 年度宮津市一般会計歳入歳出決算（教育委員会関係分）について」は提案のとおり承認することとします。

続いて、「議題 30 号 平成 28 年度市政報告書（教育委員会関係分）について」事務局から提案理由の説明を求めます。

宮崎学校教育課長 市政報告書は決算附属資料となるもの。

[第 1 編 市政の主要成果]

●教育の充実と人材育成

- ・就学援助
- ・学校再編に係るスクールバス車両の購入
- ・公民館施設の環境改善
- ・新図書館の早期実現に向けた具体の検討
- ・埋蔵文化財の発掘調査等

[第 2 編]

●第 18 章 学校教育課

- 第 1 節 総括
- 第 2 節 管理運営
- 第 3 節 学校教育

●第 19 章 社会教育課

- 第 1 節 総括
- 第 2 節 社会教育
- 第 3 節 公民館
- 第 4 節 図書館
- 第 5 節 文化財保護
- 第 6 節 スポーツ振興

以上です。

山本教育長 ただいま、説明のありました「議題 30 号 平成 28 年度市政報告書（教育委員会関係分）について」委員皆様の御意見等がありますか。

生駒教育長職務代理者 教育委員会評価は市政報告書をもって充てるのか。

宮崎学校教育課長 教育委員会事務事業点検・評価については、今年度からの実施に向けて検討中です。

具体的には、決算事業説明資料を加工したものを学識経験者の御意見を踏まえ実施する予定です。

生駒教育長職務代理者 市政報告書も膨大な資料。職員数も減少する一方で業務は増加しており、市としても働き方改革として一定の見直し（大きな改革）も必要ではないか。事業説明資料で十分ではないかと考えている。そうい

った提案もされてはどうか。

宮崎学校教育課長

事業説明資料導入時にも議論した経過がある。こうした白書的なものは必要であり実際に役にも立っている。
提案はしていきたいと考えている。

永濱教育次長

過去の事業内容の詳細確認のため、本資料を閲覧する機会もある。

山本教育長

NPOなどの調査でも、こうした統計資料を作成しているかどうかで市町村別透明度ランキングの指標にもなっている。
教育委員会事務事業点検・評価については、今後、事業スキームも含め相談していきたい。

生駒教育長職務代理者

教育委員会事務事業点検・評価も法令に基づくものとして、また、PDCAサイクルの一環として、是非、実施する方向で検討いただきたい。

山本教育長

他に御意見等がなければ、本件は提案のとおり承認することとして御異議ありませんか。

出席委員

異議なし

山本教育長

異議なしですので、「議題 30 号 平成 28 年度市政報告書(教育委員会関係分)について」は提案のとおり承認することとします。
続いて、「議題 31 号 平成 29 年度宮津市一般会計補正予算(第 3 号)(教育委員会関係分)について」事務局から提案理由の説明を求めます。

宮崎学校教育課長

第 1 表 歳入歳出予算補正の歳出ですが、教育費として補正前 1,850,916 千円、補正額 114,915 千円、計 1,965,381 千円とするものです。

横表の歳出 2 事務局費の説明欄の与謝野町宮津市中学校組合分担金 17,336 千円を増額するものです。これは、橋立中学校の空調設備工事について、国の補助金内示があり、補正により増額するものです。

次に事業説明資料に基づき説明します。

学校教育環境の整備・充実についてです。

小中学校のエアコン設置、トイレ洋式化、非構造部材耐震化について、来夏の長期休業中に工事を実施させていただきたいため、前年の実施設計予算として要求するもの。事業費は 25,000 千円です。

学校給食運営事業についてです。

センターから配送される食缶等を受け入れる配膳室を整備するものです。事業費は 47,000 千円です。

平成 29 年度整備校：栗田小、宮津中、栗田中

平成 30 年度整備校：宮津小、吉津小、府中小

河原社会教育課長

新しい子育て支援施設・図書館等の開設について説明します。

新しい子育て支援施設・図書館等の概要として、名称は福祉・教育総合プラザとし、子育て支援センター、図書館、コミュニティルーム、浜町ギャラリーは市民等の利用可能(有料貸出)とするものです。

開設経費ですが、図書館管理運営事業(図書館システムの更新・移転作業等に係る経費、臨時職員賃金など)として23,000千円を要求するものです。

以上です。

速石委員

近年、宮津市の投資額が増額している。教育費も同様。市の財政が大丈夫かと思慮する一方で、一つの節目にもなる。文化財も市街地に入ってくるため更に増大していくと考えている。大きな工事が目立つので気にしている。

永濱教育次長

これまで、設備投資も辛抱してきたので、一定の予算付けをお願いしたもの。市の財政は大変厳しい現状に変わりはない。

ミップル移転もそうだが、工夫しながら構築していくこととしている。

速石委員

財政健全化に向けては、未だ途中である。大きな投資はその借金が次世代に先送りされていく。一方で教育環境はやりきっていく覚悟も必要。

山本教育長

教育環境は近隣と比較するとまだまだの状況。財源の問題も確かにあるが、御意見のとおりこの流れに乗ってやりきっていくことも必要。

田崎委員

総合プラザはクッキングルームがある。保健センターのものを想定されていると思うが、利用度はどれくらいか。

河原社会教育課長

保健センターは貸館ではなかった。今回は一般も含め対象となるので、形も変わってくる。

田崎委員

障害者生活支援センターも含まれている。図書も障害にもものも含まれるのか。

河原社会教育課長

図書館のあり方を考える会の委員の中に、障害者団体の方も含まれている。こうした委員の声も聞かせていただいている。図書も取り入れていきたいと考えている。

山本教育長

他に御意見等がなければ、本件は提案のとおり承認することとして御異議ありませんか。

出席委員

異議なし

山本教育長

異議なしですので、「議題31号 平成29年度宮津市一般会計補正予算(第3号)(教育委員会関係分)について」は提案のとおり承認することとします。

議第32号「平成30年度宮津市立小学校使用教科用図書の採択について」を議題とします。

事務局から提案理由の説明をお願いします。

宮崎学校教育課長

義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条第5項の規定に基づき、平成30年度から使用する小学校教科用図書の採

択について、提案させていただきます。

○「国語」～「書写」～「社会」～「地図」～「算数」～「理科」～
「生活」～「音楽」～「図画・工作」～「家庭」～「保健」

昨年度採択したものを継続するものです。

○「特別の教科（道徳）」

平成 30 年度から教科化される中で、文科省検定に合格した 8 社の教科書を選定することとした上で、これまで京都府の調査、丹後教科用図書採択地区協議会における調査並びに協議等を重ねてまいりました。併せて、本市教育委員会においても研究協議会（2 回）の開催に加え、委員の皆様において、各図書の精読等の調査をお世話になりました。

教育委員会としても平成 29 年 7 月に“小学校（特別の教科「道徳」）使用教科用図書の選定・採択に関わる基本的な考え方”をまとめました。その内容ですが選定・採択にあたっては、京都府教育委員会の平成 30 年度使用小学校教科用図書選定資料、丹後教科用図書採択地区協議会における調査・選定を踏まえた上で、次の基準（5 項目）に最も適したものを採択することとしたところでございます。

- 1 学習指導要領の趣旨に即し、（特別の教科「道徳」）の目標達成に適したものであること。
- 2 一人一人の子どもの道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度の育成に向け、学習活動の充実に寄与するものであること。
- 3 基本的人権の尊重の視点に立ち、人権文化の担い手を育成するとともに、子どもの道徳性を養うものであること。
- 4 宮津市教育大綱に定めた「知恵をつなぎ、自然・人・社会とつながる人」「知恵を活かし、新しい価値を創り出して世界に発信する人」、「ふるさと宮津への愛と誇りを持ち、明日の宮津を創る人」の育成に資するものであること。
- 5 宮津市の学校教育における学習指導要領に基づく教育課程の内容、構成、授業時数、編成等に即したものであること。

○7 月 31 日には、教科書無償措置法に基づく第 2 回丹後教科用図書採択地区協議会が開催され、調査協議の結果、全会一致で「東京書籍」が選定され、8 月 1 日付けで協議会会長から本市教育委員会に選定結果が通知されたところです。

○これらを踏まえ、本市教育委員会として、「東京書籍」を採択することとしたいと考えております。

山本教育長

ただいまの事務局からの提案説明に対し、委員の皆様からの質問・御意見等をお願いします。

生駒教育長職務代理者

○「道徳」が教科となる初めての教科書採択ということで、我々も採択権者として、慎重かつ丁寧に調査を実施してきた。

○いずれも学習指導要領に沿ったものとして作成された上で、教材の扱い方、あるいは本冊と別冊とするなどの冊子構成、中心発問の設定や児童にとってなじみやすさ等という点で各社とも大変工夫をされていた。

○これまで京都府内において、心の教育 学習資料集「京のこども明日へのとびら」を使用してきたことに加え、府として「道徳教育の進め方」を作成・改訂されてくるなど、道徳教育に関する蓄積がある。
○こうした中で、中心発問を絞り、授業運営に現場の創意を取り入れやすくしている点で、「東京書籍」は評価できる。

○各校の道徳教育の要としての（特別の教科「道徳」）を指導していくことを考えたとき、東京書籍は他の教科・領域との関連付けもよく分かり、より日常生活に即した指導に活用しやすいと考える。

速石委員

○東京書籍は色々な教科書を見ても内容・構成面でもバランスよく配置されている。

○個人的には「光村」が良かった一方、先入観（固定観念）では「あかつき」も良いと感じていた。

○トータルとして、「東京書籍」は教材の冒頭に「学習の目当て」を示し、「振り返り」発問の設定、自分との関わりにおいて考えを深める工夫や、巻頭に「道徳の学習を進めるために」のページ配置や、多様な学習の進め方が示され、「話し合いの約束」を掲載するなど主体的・対話的な学習面での配慮がなされ、新たな学習指導要領の趣旨に沿ったものと評価した。

田崎委員

○全ての学年で巻末に情報モラルに関するページが配置されており、ゲームやネット問題など今日的課題を広範囲に扱っている。

○全ての学年で「いじめ」の教材を置き、考えを深められる工夫がされている。

○いじめ問題については、「東京書籍」は全ての学年で「いじめのない世界へ」とするテーマを設定し、複数の教材をまとめて学習できるよう工夫している。他教科書も全ての学年で、いじめ問題をテーマにしているが、学年を考慮しながら複数の教材をまとめて学習できるようよく工夫されている点では「東京書籍」がいいのではないかと考えた。

○環境や福祉防災等多岐にわたり扱っており、今日的な課題を適切に学習できると評価する。

中村委員

○道徳は、「道徳科」の中だけでなく、他教科や特別活動を含め、学校活動全体の中で学んでいかなければならないものだと思っている。

○その点で「東京書籍」は巻末の「つながる広がる」のページなどで「他教科や特別活動との関連」が資料も含めしっかりと明示されている。

○キャラクターを用いて対話形式にしている点も、特に低学年児童にはなじみやすいのではないかと評価している。

山本教育長

ありがとうございました。

私も総合的にみて東京書籍がいいと評価をしているところですが、読み物としては、「光村」「あかつき」も指導しがいのあるものを揃えている印象があり、迷うところも一方ではあります。

生駒教育長職務代理者

「光村」「あかつき」については、私も同感です。読み物としてもしっかりできています。ただ、現場の指導を考えたとき、価値項目にしっかりと依拠して指導しやすいという点では「東京書籍」が良いと思います。また、各社ともに、保護者との連携や学習の振り返りについて、別冊を用意するなど工夫を凝らしているのが見て取れるが、その視点は、別冊のあるなしなどに関らず、指導方法の工夫で十分対応できると考える。

山本教育長

皆様、本当に慎重かつ丁寧に調査をいただき感謝いたします。ただ

いま、評価等をお聞かせいただきました。

各社とも様々に工夫されていると思いますが、総合的に見て「東京書籍」がいいと評価していただきました。

他に御意見がなければ、採択をさせていただきます。

「東京書籍」の新規採択も含め、議題 32 号について、御承認いただけます方は、挙手にてお願いいたします。

出席委員 全員挙手

山本教育長 全員挙手であります。

したがいまして、議題 32 号については、提案のとおり承認することといたします。

次に議題 33 号「平成 30 年度宮津市立中学校使用教科用図書の採択について」事務局からの提案理由の説明を求めます。

宮崎学校教育課長 中学校使用教科用図書について、平成 26 年度採択の教科書を平成 30 年度も継続して使用するもの。なお、学校現場からは現在使用教科用図書については使いにくいなどの声は聞いておりません。
以上です。

山本教育長 ただ今、事務局から提案理由の説明がありました。
委員の皆様、何か御意見等あればお願いします。

速石委員 数学は長い間、啓林館を使用していたが、大日本に変わった。学校現場としてうまくいっているのか不安だったが、思いきって変えることも大切であると感じた。

山本教育長 現場から何か意見は挙がっていないか。

泉指導主事 学校現場からは特に何も聞いておりません。

山本教育長 他に御意見等がなければ、本件は提案どおり承認することとしてよろしいか。

出席委員 全員挙手

山本教育長 全員挙手ですので、本件は提案どおり承認することとします。
続いて、議題 34 号「宮津市福祉・教育総合プラザ条例の制定について」事務局からの提案理由の説明を求めます。

河原社会教育課長 宮津市福祉・教育総合プラザ条例の制定についてです。
主だった条文を読み上げて説明。

(設置)

第 1 条 子育て支援をはじめ市民の健康及び福祉の増進並びに教育・文化の振興に資するため、宮津市福祉・教育総合プラザ(以下「プラザ」という。)を宮津市字浜町 3012 番地に設置する。

(施設の構成)

第 2 条 プラザは、次に掲げる施設その他当該施設に付随するものをもって構成する。

(1) 子育て支援センター

- (2) 障害者生活支援センター
- (3) 図書館
- (4) コミュニティルーム
- (5) クッキングルーム
- (6) 浜町ギャラリー

(事業)

第3条 プラザ（図書館を除く。以下同じ。）は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 子育て支援に関すること。
- (2) 障害者（児）の自立支援及び社会参加に関すること。
- (3) 高齢者等の介護予防に関すること。
- (4) 健康の保持及び増進に関すること。
- (5) 生涯学習に関すること。
- (6) 文化活動に関すること。
- (7) 多世代交流に関すること。
- (8) その他市長が必要と認めること。

(使用の許可)

第4条 略

2 略

3 市長は、第1項に規定する使用が次の各号（浜町ギャラリーにあっては第3号を除く。）のいずれかに該当するときは、使用を許可しないものとする。

(1)～(5) 略

(許可の取消し等)

第5条～第14条 略

別表（第6条関係）1

(説明) プラザ使用料は、歴史の館大会議室、小会議室見合いの使用料に準じたもの。

備考1

(説明) 浜町ギャラリーについては、入場料その他これに類する料金を徴収し、又は営利、営業、宣伝等の目的で使用する場合は、この表に定める額の5倍の額とする。

別表2

(説明) プラザ冷暖房装置使用料は、歴史の館見合いの料金とする。

施行日

平成29年11月27日とする。

以上です。

山本教育長

ただ今、事務局から提案理由の説明がありました。
委員の皆様の御意見をお願いします。

速石委員

コミュニティルームは会議室になるのか。教育委員会定例会もそこで開催するのか。

河原社会教育課長

その通りです。教育委員会定例会は応接会議室の利用を考えております。

生駒教育長職務代理者

福祉と教育の執務室が一体となるが、子ども子育てなどの事業はどうなるのか。

永濱教育次長 そういった議論もあります。来年の4月に向けて議論がなされるものと考えています。

山本教育長 他に御意見等がなければ、本件は提案どおり承認することに御異議ありませんか。

出席委員 異議なし

山本教育長 異議なしですので、本件は提案どおり承認することとします。
次に、議題35号「宮津市立図書館条例の一部改正について」事務局の提案理由の説明をお願いします。

河原社会教育課長 議案参考資料に沿って説明させていただきます。
[改正の概要]
設置場所の変更
・鶴賀2164番地から浜町3012番地に変更
公の施設の管理基準規定の整備
・開館時間及び休館日の定めを規則委任する規定の追加。
・宮津市立前尾記念文庫条例に基づき保存管理していた寄贈図書・資料等について、図書館に移管する。
・宮津市立前尾記念文庫条例は廃止する。
以上です。

山本教育長 ただ今、議題35号「宮津市立図書館条例の一部改正について」事務局から提案理由の説明がありました。本件について委員の皆様の御意見ををお願いします。

生駒教育長職務代理者 前尾さんの対応はどうか。

河原社会教育課長 蔵書等寄贈された前尾さん、野中さんへ説明をさせていただいた。市民の皆様にも広く御利用されることから大変喜んでいただいた。

山本教育長 他に御意見等がなければ、本件は提案どおり承認することに御異議ございませんか。

出席委員 意義なし

山本教育長 異議なしですので、本件は提案どおり承認することとします。
続いて、議題36号「重要な公の施設に関する条例の一部改正について」事務局の提案理由の説明を求めます。

河原社会教育課長 議案参考資料に沿って説明させていただきます。
◆提案の趣旨・目的
公の施設の新たな設置及び廃止に伴い、長期かつ独占的な利用について議会の議決を必要とする重要な公の施設としての対象施設に係る規定整備を行うもの。
◆提案の概要
10年を超える期間にわたり独占的な利用をさせる場合に議会の議決を必要とする重要な公の施設として、次の施設を追加、削除する。

○条例の制定に伴う追加 宮津市福祉・教育プラザ
○条例の廃止に伴う削除 前尾記念文庫
以上です。

山本教育長

ただ今、議題 35 号「宮津市立図書館条例の一部改正について」事務局から提案理由の説明がありました。本件について委員の皆様の御意見を申し上げます。
特になければ、本件は提案どおり承認することに御異議ございませんか。

出席委員

異議なし

山本教育長

異議なしですので、本件は提案どおり承認することとします。
次に、議題 37 号「公民館職員の解職について」事務局の提案理由の説明を求めます。

河原社会教育課長

養老地区公民館長 小薮氏は本年 4 月から着任されていますが、体調不良により業務継続が困難である旨の申し出があったため、平成 29 年 8 月 31 日をもって解職するものです。後任については、現在調整中です。
以上です。

山本教育長

ただ今、議題 37 号「公民館職員の解職について」事務局から説明がありました。委員の皆様の御意見等をお願いします。
特になければ、本件は提案どおり承認することに御異議ございませんか。

出席委員

異議なし

山本教育長

異議なしですので、本件は提案どおり承認することとします。
議事は以上で終了とさせていただきます。
続いて、次第 7 報告について、事務局から説明をお願いします。

宮崎学校教育課長

- 報告(1)教育委員の任命について
議案参考資料に沿って説明します。
 - 提案の趣旨・目的
教育委員会委員 5 人のうち 1 人の委員の任期が、9 月 30 日で満了となるため、委員の任命について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 4 条第 2 項の規定により議会の同意を求めるものです。
 - 任命予定者
田崎浩二さん（新任）でございます。
地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 4 条第 5 項では、委員の任命に当たっては、委員の年齢、性別、職業等に著しい偏りが生じないように配慮するとともに、委員のうちに保護者である者が含まれるようにしなければならないとされていることから、今般、保護者委員として任命しようとするものです。
以上です。
- 学校施設整備年次計画～学校教育環境の整備・充実に向けて～
 - 計画の趣旨

宮津市教育振興計画、宮津市子ども・子育て支援事業計画等に基づき、設備投資等の学校施設整備を進めるための年次計画として定めたもの。

※国交付金等財源を年次的に確保するための計画

※第2次学校再編計画の対象校（日置小・養老小）は再編協議中であり、設備投資は見合わせることにしているため本計画の対象とはしない。

○概算費用計 10.8 億円

○H32 までに対応するもの

・トイレ洋式化→児童教職員用 100%

・エアコン設置→普通教室 100%（特別教室は H33 以降）

■新規 AET 紹介

中学校の英語指導助手として平成 29 年 7 月 31 日から任用

名前：オマレー・テレーズ・ドロシー・ロスチャイルドさん

■その他

・平成 29 年度近畿市町村教育委員会研修大会の開催

日程：H29.10/24

会場：和歌山県紀の川市粉河

講演：「発達障害の子供と向き合う」

実践発表：「学校・家庭・地域がつながる小中一貫教育」

今般、同月に岡山県への視察研修もあるため、欠席対応で検討させていただきます。

・次回定例会

9 月 25 日（月）午後 1 時 30 分～（第 6 会議室）

・中学校体育祭、幼稚園運動会出席対応について

9/9 宮津中学校：中村委員

9/9 栗田中学校：田崎委員

9/9 橋立中学校：速石委員、山本教育長

9/30 宮津幼稚園：生駒教育長職務代理者

山本教育長

以上で、第 11 回宮津市教育委員会定例会を閉会します。